

第5回本試験ライティング問題 模範解答例

2016年2月27日に行われました、第5回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(http://crowd-kentei.or.jp/about_test/webwriting_sample/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、ご参照ください。

模範解答では採点基準にもとづき下記の点などを守って記述されています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数でライティングを行ってください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問1】インテリアについて240文字以上300文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

*キーワードは必ず文章内で使用して下さい。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】インテリアは、簡単に部屋の雰囲気を変えられる便利なアイテムです。

キーワード1：雑貨

キーワード2：照明

【模範解答例1】263文字

インテリアは自分のイメージした部屋を作り上げるためには欠かせないアイテムといえるでしょう。インテリアは室内のみならず玄関先や自宅の庭などに小物や間接照明を設置するだけでも簡単に印象を変えることができます。

インテリア専門店に行くと、テーブル、イスなどの家具類、屋内や玄関先に設置する照明類、ちょっとした場所に置けるオシャレな雑貨類など、さまざまなインテリアを見つけることができます。

部屋や自宅の雰囲気を変えたいと考えている方は、インテリアショップに足を運んでみてはいかがでしょうか。いつもと違う発見を与えてくれるかもしれません。

【模範解答例2】254文字

部屋の印象は部屋の広さや間取りなど色々な要素によって決まりますが、その中でも重要な要素としてインテリアと配色が挙げられます。インテリアは部屋のスタイルを印象付けるために手助けしてくれるアイテムです。モダンにしたい場合には硬質なもののアジアンテイストにしたい場合は木や素朴な素材のインテリアをチョイスすると良いです。

また、配色も部屋の印象を決める要素です。やわらかい印象の部屋にしたい場合は暖色系の間接照明をクールなイメージにしたい場合は寒色系の雑貨を置くとイメージ通りの部屋を作っていくことができるでしょう。

【模範解答例 3】 283 文字

インテリアは機能性よりも装飾性を重視した雑貨や小物あるいは、家具など大型の収納設備を指して呼ぶことが多いです。

例えば和室におけるインテリアは襖や畳表、障子、欄間などが当てはまります。もっともインテリアかどうかの基準が曖昧であるため、電化製品など装飾性より機能性、実用性を重視するアイテムは一般的にインテリアとして認識されません。

裸電球のような古めかしい照明であっても部屋の雰囲気のカフェ風にしたり、レトロ風にしたりすることで立派なインテリアに変えることもできます。インテリアを上手く活用できれば、既に持っているアイテムを使いながら部屋の雰囲気を変えることができます。

【問 2】 ブログについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

*キーワードは必ず文章内で使用して下さい。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 現在では、好きな有名人のブログを簡単に見ることが出来るようになりました。そのため、有名人のプライベートや仕事の舞台裏などを知る機会が増えました。

キーワード 1 : 有名人

キーワード 2 : SNS

【模範解答例 1】 267 文字

ブログは日記を公開し、公開した日記についてのコメントを読むことができる WEB 上のサービスを指します。ブログは日記のように使われることが多く、個人の趣味としてだけでなく、コメディアンや俳優、アイドルなどの有名人もブログサイトを立ち上げて公開しています。

また、ブログに近い WEB サービスとして SNS が挙げられます。SNS は人と人をつなぎコミュニケーションを楽しむためのサービスを指し、閲覧者を限定することが特徴です。その代表として Facebook や Twitter などが挙げられ幅広い世代の方に活用されています。それぞれの特徴を活かし有益なネットライフを送ってみてはいかがでしょうか。

【模範解答例 2】 267 文字

少し前にはブログという WEB サービスが大流行し、誰もが自分のブログを持っている時期がありました。企業の公式ブログ、有名人のブログなどが一時期 WEB 上に乱立していました。また一般人でありながら、沢山の読者を抱えるブロガーと呼ばれる人々も登場し、より多くの人にブログを見てもらうためのブログテクニックやブログ塾も誕生しました。

現在ではブログ人気は全盛期を過ぎ、SNS と呼ばれるサービスが人気を誇っています。ブログは SNS に比べると一方通行的なサービスです。SNS はブログよりも対話に近いコミュニケーションを取ることができる点が大きな違いと言えるでしょう。

【模範解答例 3】 299 文字

有名人や一般人にも利用されているブログは、SNS と比べ情報を発信することに特徴のあるメディアです。

ブログで発信された情報は WEB 上で検索することができますが、SNS で発信された情報はすぐに別の情報に流されてしまうため検索結果に表れづらい点があります。そのためブログは質と量のある情報を発信したい際には最適です。

対して SNS は友人などのコミュニティでやり取りを行うサービスです。ブログのように一方的な情報発信ではなく、WEB 上で会話に近いやり取りを楽しめます。

また情報の拡散性という部分に関して、SNS はブログよりも優位な点を持っています。SNS ではシェア、リツイートといった機能を利用し、すぐさま情報を拡散することができます。

【問 3.】 健康について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

*キーワードは必ず文章内で使用して下さい。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 普段私たちは自分の体が正常な時は健康に対してあまり意識していません。ですが、病気や怪我をすると自分の体に対して意識するようになります。

キーワード 1 : 食事

キーワード 2 : 睡眠

【模範解答例 1】 273 文字

昨今、テレビや雑誌で健康について特集が組まれることが増えてきました。世間では健康への関心が高まっているといえます。健康についての特集では、私たちが健康な体を維持するための秘訣や健康食品などが紹介されています。

健康的な体を維持するためには、適度な運動をして汗を流すこと、きちんとした食事をとること、適切な睡眠時間をとることが欠かせません。普段はデスクワークばかりで運動不足になりがちな方や外に出る機会が少ない方も、初めは 10 分くらいの軽い散歩から運動を始めてみてはいかがでしょうか。ちょっとした心がけを続けていくことで健康を維持できるかもしれません。

【模範解答例 2】 267 文字

健康的な体を維持するためには、適度な運動や規則正しい食事などの要素が挙げられます。そういった要素の中でも睡眠は特に重要なものです。

日本人の睡眠時間は欧米諸国の人と比べると短いと言われています。特に日本人女性はその傾向がより顕著だと言われています。また、日本人は睡眠時に何らかの障害を抱えている人が多い傾向にあります。睡眠時間が不足しているばかりか、睡眠時の質にも問題があっては健康的な体は維持することが難しくなってしまいます。

健康的な体を維持するためには体に合った寝具など質と量のバランスの良い睡眠を取ることを心がけると良いでしょう。

【模範解答例 3】 296 文字

健康な生活を送るためには食事と運動と睡眠が大切です。健康的な身体と精神を保つためには、バランスのとれた食事と十分な睡眠が必要です。毎日規則正しい生活を送ることで心身を良好な状態にできます。

食事は栄養のバランスを考慮して、1日3食決まった時間に食べることが重要です。若い方は脂質を多く取ってしまいがちですので、野菜を多くとるように意識して食べる必要があります。

睡眠は身体の疲労と脳を休息させる効果があります。安眠のためには、寝る前に脳を休める必要がありますので、部屋の明るさや音などの刺激に気を付けると良いでしょう。食事と運動と睡眠に気を遣うことで、健康的な生活を毎日送れるようになります。

【問 4.】 オンラインショップについて 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください

【書き出し例文】今ではオンラインショップが発展したため、インターネット環境と PC やスマホがあれば、いつでもどこでも商品を買うことができます。

【模範解答例 1】 392 文字

オンラインショップはインターネット上で買い物ができるサイトです。専門的な商品に特化したオンラインショップから多種多様な品揃えを誇る大型のオンラインショップなどがあります。魅力を伝える商品紹介文や前から欲しかった商品の詳細を眺めて時間を忘れてしまう方も多いのではないのでしょうか。

オンラインショップが人気の理由として豊富な品揃えや 24 時間いつでも商品を確認できる、PC だけでなくスマートフォンでも購入できる手軽さ、購入してから商品が届く速さなど従来では考えられなかった利便性の高さが挙げられます。

従来の買い物とは異なる面でサービスを強化したことにより、オンラインショップは新しいショッピングの形として認知度を高め、発展しました。

本格的に高齢化社会を迎える日本にあたって、これからのオンラインショップは地方向けのサービスや新たな配送サービスを展開し更なる発展を遂げていくことでしょう。

【模範解答例 2】 345 文字

オンラインショップとは、インターネットを通じて商品を販売する Web サイトことを指します。利用者は欲しい商品を選択して決済情報などを入力することにより、購入することができます。

インターネット上には様々な事業者の開設する多種多様なオンラインショップがあり、一般の商店で販売しているものは大抵オンラインショップで購入できます。一方、高額な商品や契約などが必要な商品ではその特性上オンラインショップはあまり利用されていません。また、これまで衛生管理の問題から生鮮食品を取り扱うオンラインショップの実現は難しい部分もありました。しかし、近年では大手スーパーマーケットチェーンが実店舗の周囲に独自の配送網を築くなどの手法でオンラインショップを開設しており、「ネットスーパー」(オンラインスーパー)とも呼ばれます。

【模範解答例 3】 377 文字

オンラインショップは、インターネット上に開設された商品購入のできる WEB サイトのことです。有名なものでは Amazon や楽天ネットショップなどがあります。購入の際には決済方法や配送先の住所や氏名、電話番号などを入力します。決済方法は多様で代金引換郵便や銀行振込、クレジットカード、電子マネーシステムで代金を支払うことができます。オンラインショップで取り扱われる商品は日用品や家電製品などの物品から、保険やサービスまで幅広く存在しています。

また、多数のオンラインショップを集めた「オンラインモール」「サイバーモール」と呼ばれるインターネット上で仮想的に作られた商店街もあります。さまざまなオンラインショップが参加していてオンラインショッピングを楽しむことができます。このような仮想的な商店街は出店費用が安くすみ、世界中のどこからでも訪れることができるという特徴を持っています。

ライティング問題-総評-

第 5 回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様お疲れ様でした。

ここでは今回の第 5 回 WEB ライティング技能検定 本試験の総評をお伝えいたします。

今回の本試験ではどの方も 4 択問題は非常に高得点であり合格された方はほぼ満点でございました。反面、実技のライティング問題で大きな差がついています。4 択問題は満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

今回受験頂いた方の中には 2 回受験頂きながらも、惜しくもあと一步で合格を逃した方もいらっしゃいました。

また結果として、今回のライティング問題は二極化が見られました。今回の総評では、より細かく、一部の方の解答を参照してご説明いたします。

まだライティングに自信のない方もライティングに自信がある方も今回の総評を参考に次回の受験参考にしていただければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせていただきます。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問1. インテリアについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1.雑貨 キーワード 2.照明

【解答例 1】

「**その**ような時は、インテリア関連の雑誌を購入した方がいいのです。**その**ような雑誌には、イメージに合う照明や雑貨を紹介しています。」

「**その**」のような指示語の乱用が目立ちました。指示語を乱用してしまうと指示されている内容が不明確になってしまいます。解答例のように指示語を連続で使っている場面では一度、主語を明確にすると良いでしょう。

【修正例 1】

「そのような時は、インテリア関連の雑誌を購入した方がいいのです。インテリア雑誌では、イメージに合う照明や雑貨を紹介しています。」

というようにあまり指示語に頼らないライティングを心がけましょう。

【解答例 2】

「インテリアは、ご自身の部屋のイメージを変えられる事が出来ます。」

上記の解答例では「変えられます」と不自然な受身表現になってしまっています。

【修正例 2】

「インテリアは、ご自身の部屋のイメージを変える事が出来ます。」

修正例のように自然な表現を心がけましょう。

【解答例 3】

「インテリアは自分の趣味や好みに合わせて手軽に変えたり、自由に組み合わせることが出来ます。」

上記の解答例では「たり」が一度しか使用されていません。

【修正例 3】

「インテリアは自分の趣味や好みに合わせて手軽に変えたり、自由に組み合わせたりすることが出来ます。」

「たり」は2度使用するように心がけましょう。

【解答例 4】

「その中でも代表的なのは、雑貨と照明を何にするかで、部屋の雰囲気も気分も変わります。」

上記の解答例では主語と述語がねじれてしまっています。「代表的なもの」は「変わります」という文章になってしまっています。主語と述語のねじれを防ぐには記述後の見直しが重要です。

【修正例 4】

「その中でも代表的なのは、雑貨と照明です。雑貨と照明の選択で部屋の雰囲気や自分の気分も変えることができます。」

ねじれてしまった文章は一度区切って、それぞれ別の文章として独立させるテクニックが有効です。1文内に言いたいことを詰め込みすぎるとごちゃごちゃした文章になってしまい、ねじれの原因になります。気をつけましょう。

【解答例 5】

「部屋のインテリアは、その部屋の雰囲気を決める要素の一つです。」

上記の解答例では「の」を1文内に3回連続して使用しています。

【修正例 5】

「インテリアは、**室内の**雰囲気を決める**大切な要素**です。」

「の」を減らすことで読みやすく簡潔な文章にすることが出来ます。「の」の使用に気を付けて記述しましょう。

【解答例 6】

「好きなもの**だけ**を置く**だけ**ではまとまりがなく、ごちゃごちゃしてしまいます。」

上記の解答例では「だけ」を1文内で2度連続して使用しています。

【修正例 6】

「好きなものだけを置いて**しまつてはまとまりのない**、ごちゃごちゃした**印象になります**。」

「だけ」のような助詞には注意を払いながらライティングを行きましょう。

【解答例 7】

「インテリアに加えて、時計やコップなどの**雑貨類の**テーマも統一すれば、室内に魅力的で**独自の**空間を実現することが可能です。」

上記の解答例では助詞の「の」が1文内に3回使用されています。以下のように修正すると読みやすい文章にすることが出来ます。1文の中に「の」を使用しても良いのは2回までです。

【修正例 7】

「インテリアだけでなく時計やコップなど雑貨類のテーマも統一すれば、室内に魅力的な空間を実現**できます**。」
助詞の取り扱いには注意しましょう。

問2. ブログについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード1：有名人 キーワード2：SNS

【解答例 1】

「このブログは、ご自身の日記**を**インターネットで公開するサービスですが、多くの有名人**が**ブログ**を**利用しています。」

上記の解答例では「を」が1文内に3回使用されています。

【修正例 1】

「このブログは、ご自身の日記をインターネットで公開するサービスです。**多くの有名人が**ブログを利用しています。」

「を」を1文内に何度も使用してしまうと主語と述語の関係が崩れてしまいます。注意しましょう。

【解答例 2】

「一般人が書いているブログよりも、有名人のブログのほうが、多くの方に読んでもらえているのです。」

上記の解答例では「の」が1文内に3回使用されています。

【修正例 2】

「一般人が書いているブログよりも、有名人が書いているブログのほうが、多くの方に読んでもらえているのです。」

1文内に「の」を使用しても良いのは2回までです。気をつけましょう。

【解答例 3】

「有名人の私生活をインターネットで見たいと思う方が多いからでしょう。しかし、現在ではブログ以外にもTwitterやFacebookなど、数多くの種類のSNSが利用されるようになっていきました。」

上記の解答例では逆説の「しかし」の使用法が不自然になっています。

【修正例 3】

「有名人の私生活をインターネットで見たいと思う方が多いからでしょう。また、現在ではブログ以外にもTwitterやFacebookなど、数多くの種類のSNSが利用されるようになっていきました。」

逆説の「しかし」は文脈を反転させる場合に使用します。上記の解答例では、逆説の「しかし」を使用するよりも順接の「また」を使用する方が自然な文脈になります。

【解答例 4】

「しかし、一般の人でもブログやSNSに写真やプライベートを公開することは、全世界に公開されているという認識をもって、慎重にした方が良いということをおぼろげに学ぶことができます。」

上記の解答例では「こと」が頻出してしまっています。

【修正例 4】

「しかし、一般の人でもブログやSNSに写真やプライベートを公開する際は、全世界に公開されているという認識をもって、慎重にした方が良いことを学べます。」

「こと」が頻出してしまうと、不自然でぶつ切りにされた文章のような印象を持ってしまいます。注意しましょう。

【解答例 5】

「ブログとは、ウェブサイトの一つで、一般的に、日々の雑事を記した公開日記の様なものを指します。」

上記の解答例では助詞の「の」が1文内に3回使用されています。また、「、」句点が1文内に頻出しています。「、」句点は1文内に2つ程度の使用に抑えると、長い1文になることを防ぐことにもつながりますので注意しましょう。

【修正例 5】

「ブログとはウェブサイトの一種で、一般的に公開日記の様なものを指します。」

「、」句点と「の」を削除することですっきりとした簡潔な文章にできます。頻出する「、」や「の」のような冗長な表現は不要だと判断し自己添削しましょう。

【解答例 6】

「ブログは、サイトを公開した時点で、インターネットに接続している方は誰でも閲覧し、コメントする事が可能です。」

上記の解答例では「閲覧し、」の「、」句点の位置が問題です。この「、」句点の位置では、インターネットに接続している全ての人々がブログを閲覧していて、コメントができるという意味合いに変わってしまいます。また、「、」句点が1文内に頻出しています。

【修正例 6】

「ブログはサイトを公開した時点で、インターネットに接続している方であれば誰でも閲覧しコメントする事が可能です。」

意味合いの変わる「、」句点には注意しましょう。また、文意が明確にならない文章の場合は「、」句点の位置の変更だけでなく文意を補うような文章を挿入しましょう。

問3. 健康について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード1：食事 キーワード2：睡眠

【解答例 1】

「そのため健康でいられるには、毎日の睡眠時間を確保して、出来るだけ睡眠の質を上げる必要があります。」

上記の解答例では、「いられると」と不自然な受身表現になっています。

【修正例 1】

「そのため健康でいるためには、毎日の睡眠時間を確保して、出来るだけ睡眠の質を上げる必要があります。」

「いられる」のように受身表現を使う場合、健康になってしまったという意味合いを示したい時に使用します。この文脈では健康でいるための方法を紹介していますので、自発表現の「いるため」を使用すると自然な文章になります。

【解答例 2】

「その**為**睡眠が不十分な場合、体の体力が回復できない**為**、免疫が低下してしまいます。」

上記の解答例では「為」が1文内に2回使用されています。また、「体の体力」と重複表現になっています。

【修正例 2】

「その**為**睡眠が不十分な場合、体力が回復でき**ずに**、免疫が低下してしまいます。」

1文内に「為」を連続で使用してしまうと、不自然な文章になってしまいます。また同様に重複表現にも注意しましょう。

【解答例 3】

「病気やけがを予防するという意味でも、普段の食事や睡眠は大事だということが**できます**。」

上記の解答例では「できます」という不自然な文末表現になっています。

【修正例 3】

「病気やけがを予防するという意味でも、普段の食事や睡眠は大事**です**。」

文末表現が不自然だと、文章全体に違和感を覚えてしまいます。文脈や文意にあった文末表現を活用しましょう。

問4 オンラインショップについて320文字以上400文字以内で記述してください。

キーワードなし

【解答例 1】

「しかしオンラインショッピングの**場合**は、実際に商品を手にとってみる事が出来ない**為**、思っていたものと違うという**場合**もあります。」

上記の解答例では「場合」を1文内に2回連続使用しています。

【修正例 1】

「しかしオンラインショッピングの**場合**は、実際に商品を手にとってみる事が出来ない**為**、思っていたものと違う**ことも**あります。」

1文内に「場合」を連続で使用してしまうと、不自然な文章になってしまいます。注意しましょう。

【解答例 2】

「例えば、小さいお子さん**の**いるご家庭や、遠くまで買い物に行くこと**の**できない高齢者**の**方には、家に居ながらにしてPCやスマホからインターネットを利用して買い物ができるので、とても便利です。」

上記の解答例では「の」を1文内に3回連続して使用しています。

【修正例 2】

「例えば、小さいお子さんがいるご家庭や、遠くまで買い物に行くことのできない高齢者の方には、家に居ながらにして PC やスマホからインターネットを利用して買い物ができるので、とても便利です。」

「の」を減らすことで読みやすく簡潔な文章にすることが出来ます。「の」の使用に気を付けてライティングを行いましょう。

【解答例 3】

「欠点としては、商品を手にとってみることができず、試したりすることができない、もし、届いたものが合わない商品の場合は、返品しづらいということがあります。」

上記の解答例では連用形中止法を誤って使用した結果「、」句点が多すぎる文章に見えてしまいます。

【修正例 3】

「欠点としては商品を手にとれない、試すことができない、返品しづらいということがあります。」

連用形中止法は、他の語と接続することなく記述（叙述）を中止して後ろにつなげる方法です。注意して記述しましょう。

【解答例 4】

「小売り店と比較して、容易に他店と商品の価格を比較できるため、より安価で商品を購入できます。さらに、その商品の購入者の感想や評判など、具体的で客観的な意見を参照できることや、通勤・通学中など、隙間時間で購入する商品の情報を閲覧できることも明確な利点です。」

上記の解答例では指示語の「その」が示す内容が不明確になっています。また、助詞の「の」が 1 文内に 3 回使用されています。さらに「、」句点が 1 文内に頻出しています。

【修正例 4】

「小売店と比較して、容易に他店と商品の価格を比較できるため、より安価で商品を購入できます。また商品購入者の感想や評判など、具体的で客観的な意見を参照できることや通勤・通学中など、隙間時間で購入する商品の情報を閲覧できることも明確な利点です。」

指示語の「その」「それ」などを使用した直前の主語を受け継ぎます。直前の主語と指示語の「その」が本来示したい主語が違う場合、読者は違和感を覚えてしまいます。常に主語と述語の関係には注意を払いましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた高得点の方もそうでない方も共通する減点箇所として、表記ゆれや誤字脱字がよく見受けられました。「こと」、「事」や「ため」、「為」、「もの」、「物」、「者」、文語と口語の表記の不統一など頻出する減点箇所

所ですので、ライティングの際には注意して記述してください。

また、助詞や接続詞の使い方が誤っている部分もいくつか見受けられました。細かな点に感じるかもしれませんが、注意を払いながらライティングを行うとライティングスキルは急激に向上いたします。